

上美生エリア



1 活動名 「白樺学園との連携陸上教室」

2 日 時 令和8年 5月12日火曜日 (小学校)
2・3校時 (9:30~11:20)

日 時 令和8年 5月14日木曜日 (中学校)
2・3校時 (9:40~11:30)

3 場 所 上美生小学校グラウンド

場 所 上美生中学校グラウンド

4 参加者 児童(生徒) 49名 教職員 8名
白樺学園高校教諭 2名 白樺学園高校生徒 7名 合計66名

5 内 容

(1) 目的

- ① 専門家の指導を通じて正しいフォームで自己の記録向上を目指す。
- ② 全力で100mを走る高校生の姿や直接教えてくれることなどを通じて、小学生や中学生のロールモデル(憧れの存在)となる。

(2) 内容

- ① 白樺高校の陸上部担当の先生をお招きし、運動会に向けて走り方などの指導を受ける。
- ② 専門家の指導に触れることで、子どもたちの技術の向上を図る。また、高校生の姿に憧れを感じたり、自分の将来像をイメージしたりするなど、将来の可能性を育むキャリア教育の視点を生かす。

(3) 感想

- ・うでを早くふる。ジャンプを高くする。ふとももを上げる。ということがよくわかりました。うんどうも楽しかったです。さいごにあそんでくれてありがとうございました。(小学2年生児童)
- ・手と腕をいっぱい使って走れるようになったり大ジャンプをできるようになった
(小学4年生児童)
- ・高校生の走り方を間近で見ることが出来て、足や腕の動きのこつがわかりました。また、自分が高校生になった時に、周りの人に優しく接したいと思いました。(中学3年生生徒)
- ・高校生の方が楽しく教えてくれたので、楽しくなり、走ることに自信を持つことができました。私も、誰に対しても優しく楽しく話ができる人になりたいと思いました。(中学3年生生徒)
- ・高校生がとても上手に接してくれることで、子どもたちの笑顔がどんどん増え、走り方もどんどん上手になっていきました。教育効果の高さを実感しました。(小中一貫推進委員)



上美生エリア学園 小中一貫推進協議会

学園長 和田秀治 副学園長 三寺康裕
学校運営協議会代表(上小中) 北密大士

事務局 城石博康